



ライトハウス英和辞典 第6版

竹林 滋・東 信行・赤須 薫 [編]

発音解説+CD付き

収録語句
約7万

全面改訂版
新発売!!

B6変型判 1824頁 2色刷 定価3,150円(本体3,000円+税) ISBN978-4-7674-1506-2 C7582

基礎の確認から入試対策まで。発信にも役立つ学習英和

総収録語句約7万

主要な教科書・大学入試の英文を読むのに必要十分な語句を収録。時代を反映する新語・新語義も積極的に収録しています。

carbon credit [図] [普通は複数形] 炭素クレジット(売買可能な温室効果ガスの排出許可量)。

Skype /skáip/ [図] [C] スカイプ《無料のインターネット電話サービス; 商標》。 — 動 [他] (人)とスカイプで話す。

smart-phone /smá:ftəʊn/ [図] [C] スマートフォン, 多機能携帯電話。

見やすくわかりやすい解説

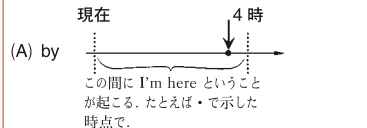
【語法】【日英】【類義語】などの解説が充実。特に学習者の間違いやすいポイントについては【用法】で注意を喚起しています。使い分けのまぎらわしい語は図や表などを使ってわかりやすく提示しています。

by /baɪ, baɪ/ (同音) *buy, *bye^{1,2}

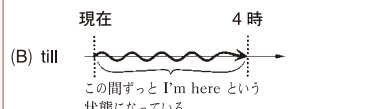
⑥ [期限を示して]...までに(は): Can you finish it by 8 o'clock? それを8時までに終わられますか / By the end of the week, things were back to normal. 週の終わりまでには事態は通常通りに戻った。

【語法】【重要】 **by** と **till** [until] の意味の違い **till** や **until** が「...までずっと動作や状態が続く」ことを表わすのに対して, **by** は「...までに動作や状態が起こる[終了する]」ことを表わす。

(A) I'll be (=come (back)) here **by** four. 4時までにはここに(戻って)来ます。



(B) I'll be (=stay) here **till** [until] four. 4時までずっとここにいます。



change /tʃeɪndʒ/

— 動 (chang-es /-ɪz/; changed /-d/; chang-ing)

② (...)を交換する, (...)を(〜と)取り替える [≡replace, exchange]; (列車などを乗り換える; (服)を着替える: **change** a light bulb 電球を交換する / I wouldn't **change** places **with** him. [V+O+with+名] 彼と立場を替わりたくはない。【用法】同種のものを交換するときには目的語は複数形をとる //

句動詞の見出し

重要動詞の句動詞は見出し語に準じる扱いとし、特に重要度の高いものは大活字で示しています。

put on [動] [他] ① (...)を身につける, (衣類)を着る, (靴など)をはく, (帽子)をかぶる [⇔ take off] [V+名・代+on/V+on+名]: I **put** my coat **on** to go out for a walk. 私は散歩に出かけるために上着を着た / He **put** on his glasses and began to read the newspaper. 彼はめがねをかけて新聞を読みだした。【語法】wear が「身につけている」という状態を表わすのに対して, put on は「身につける」という動作を表わす(⇔ wear 表)。

会話や作文に役立つ 用例・成句を多数収録

単語の自然な結びつきがわかり、会話や作文に役立つ用例や成句を多数収録。重要な名詞と動詞の結びつきは【コロケーション】欄にまとめて示しています。また話しことばには⑤(=Spoken)を、書きことばには④(=Written)を表示し、区別しています。

prob-lem /prɒːbləm, -lɛm | prɒb-/
— 名 (〜s /-z) ① [C] 問題, 課題《解答や解決を必要とするもの; ⇔ 類義語》:

【コロケーション】
attack [tackle] a **problem** 問題に取り組む
avoid a **problem** 問題避ける
be [constitute] a **problem** 問題となる
cause [create, present, pose] a **problem** 問題をひき起こす
deal with [cope with, address] a **problem** 問題を処理する
face a **problem** 問題に直面する
raise [bring up] a **problem** 問題を持ち出す
solve [settle] a **problem** 問題を解決する

why /hwaɪ / waɪ/

Why not?
(2) ⑤ はい, ぜひ, そうしよう《提案・誘いなどに対する同意》; もちろんです《質問に対する肯定の返事》: ② “Shall we go?” “**Why not?**” “行こうか” “うんそうしよう” / “Let's try that new restaurant.” “**Why not?**” “その新しいレストランに行ってみよう” “いいね” / “Are you serious?” “**Yeah, why not?**” “本気?” “ああ, もちろん”

コーパスで学ぶ コロケーション+1 [C+1]

コーパスの分析に基づき、日本人には思い付きにくい頻度の高い、英語発想の表われたコロケーションやフレーズを紹介しています。

ex-cep-tion /ɪksɛpʃən, ek-, ək-/ [図]

with the exception of ... [前] ...を除いては, ...のほかは [≡ except]. [C]1 しばしば possible, notable などとともに用いる: **with** the possible **exception of ...** ...は例外かもしれないが / **with** the notable **exception of ...** ...という目立った例外もある。

un-a-ware /ʌnəweə | əweə/ [形] [叙述] (...)を知らないで, (...)気がつかないで: [図]換え He was **totally unaware** of his mother's illness. [V+of+名] =He was **totally unaware** that his mother was ill. [正]換え 彼は母が病気で全く知らなかった。 [C+1] totally などの意味を強める副詞のほか, blissfully が修飾することも多い: The children were **blissfully unaware** of what was going on. 何が起こっているか知らずに子供たちはかえって幸せだった。

例文に文型を表示

基本五文型に基づき、V=動詞、O=目的語、C=補語として各例文ごとに文型を表示しており、動詞型の理解を深めるのに役立ちます。その語義において他と比べて使用頻度の高い構文は(≡多用構文)と明示しています。

re-mem-ber /rɪmɛmbə | -bə/

— 動 (-mem-bers /-z/; -mem-bered /-d/; -ber-ing /-b(ə)rɪŋ/)

— 動 [他] 語法 普通進行形には用いない。
① (人・事実や過去のこと)を(忘れないで)覚えていて、記憶している, 忘れていない [⇔ forget]: I (can) **remember** that day clearly. その日のことをはっきり覚えているよ [C] can が加わっても意味はほとんど変わらない / I don't **remember** his name. 私は彼の名を覚えていない / [図]換え I **remember** seeing her somewhere before. [V+O(動名)] = I **remember** (that) I have seen her somewhere before. [V+O(that) 動名] 私は以前どこかで彼女に会った覚えがある (≡多用構文) / [図]換え He **remembered** being [having been] there once. = He **remembered** (that) he had been there once. 彼は一度そこへ行ったことがあるのを覚えていた [C] “思い出した”の意味の場合もある: ⇔ [他] 2) / I vaguely **remember** our teacher saying so. [V+O+C(視分)] 私は先生がそういったのをなんとなく覚えている / [図]換え I **remember** him as a sensible man. [V+O+C(as+名)] = I **remember** him for being a sensible man. [V+O+for+動名] 私の記憶では彼は思慮分別のある男だった。

コミュニケーションの鍵 ——ポライトネス [D+]

相手との関係や状況に応じた“適切な”英語の使い方が学べます。依頼・申し出・誘い・感謝・謝罪等の様々な機能をカバーし、豊富な用例と共にまとめました。“文法的に正しい”から一歩進んだ、相手に配慮した“丁寧で好印象な”コミュニケーションのマナーを身につけましょう。

can /kən/ (弱形) kæn/ (強形) kéd/

— 動 (過去) could (弱形) kəd; (強形) kéd/

(3) [申し出・提案を表わす] [D] (進んで)...する, (もしよければ)...できる: I **can** pick you up at your home if you like. よかったらご自宅まで車で迎えに行きますよ。

[D+] 申し出の表現

(1) Can I ... (for you)? はやや控えめな申し出の表現として使われる。相手がその申し出を望んでいることがそれほど明らかでない状況で用いられることが多い(申し出の表現については⇔ shall 1 (1))。特に, Can I help you? は店員などが客に対応するときの決まり文句(⇔ help [他] 1 [D+]): “Hi, what **can** I do for you?” “Can I have half a pound of roast beef, please?” “いらっしゃいませ。何にいたしましょう” “ローストビーフを2分の1ポンドください” / Can I get you something to drink? 何か飲み物を持ってようか / It's starting to rain. Can I give you a ride? 雨が降ってきましたね。車で送りますか / I'm sorry. Let me make it up to you. Can I buy you lunch? ごめん。理め合わせさせてよ。お昼をおごりたいだけいい? (2) I [we, you] can ... などとして、控えめな申し出・提案を表わす: What's wrong? Maybe I can help. どうしたの? よかったら力になるよ / We can talk about it later. それについては後で話しましょう / Here. You can use my pen. ほら、私のペンを使ってください。

単語力増強のための ツール

語源から単語の意味をまとめて覚えられる【単語の記憶】をさらに強化。関連語を効率よく覚えられる[...のいろいろ]や【関連】なども知識の整理に役立ちます。

close /kləʊz/ [発音] close² と発音が違う。

(同音) cloze, ② clothes)

【単語の記憶】 CLOSE /閉じる
close¹ 閉じる
close² (閉じている, すき間のない) → ごく近い
enclose (閉じ込める) → 同封する
disclose (閉じておかない) → 明らかにする
closet (閉じられた小さな場所) → クローゼット

重要ポイントの表示

大学入試問題の分析に基づき、重要事項には【重要】を表示。また発音・アクセント問題に頻出の語には【発音】【アクセント】を表示しています。

help /hɛlp/

— 動 (helps /-s/; helped /-t/; help-ing) [他]

① (人)を手伝う, (...)を手を貸す; (人)が(〜するのを)手助けする, (...)を手伝って〜させる [⇔ 類義語]; (店員が)客に対応する:

I **helped** my father **with** his work. [V+O+with+名] 私は父の仕事を手伝った。【用法】【重要】 I **helped** my father's work. とは言わない //

ma-jor /meɪdʒə | -dʒə/ [発音]

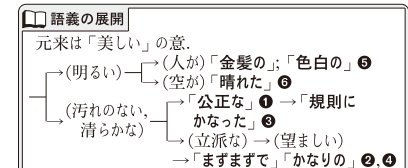
man-ag-er /mænɪdʒə | -dʒə/ [アクセント]

多義語の意味が 一目で把握できる

多義語の意味が一覧できる【語義の要約】や、意味の発達を図式化した【語義の展開】が語義の検索や理解に役立ちます。

fair /fɛə | féə/ [発音] (同音) fare)

— 形 (fair-er /fé(ə)rə | -rə/; fair-est /fé(ə)rɪst/)



ライトハウス英和辞典 第6版
ワークシート形式
辞書の使い方を
ご用意しました。

*本文見本(原寸)